

八王子市における学園都市づくりの取組みについて

(平成30年6月22日 行政経営課作成)

1 概要

八王子市は、市内に21の大学等（大学・短期大学・高等専修学校）があり、約11万人の学生が学んでいる全国でも有数の学園都市である。この環境のもと、昭和50年代より約40年に渡り、大学・企業・市民との連携・協働による「学園都市づくり」を進めている。

【これまでの主な取組み】

実 施 年	内 容
昭和52年 (1977年)	市民・大学・行政の代表で構成された協議会「学園都市協議会」を立ち上げ
昭和54年 (1979年)	基本構想において、大学等との連携を「学園都市づくり」と位置付け
平成9年 (1997年)	学園都市づくりの拠点施設として「八王子市学園都市センター」を開設
平成15年 (2003年)	基礎自治体としては全国的にも少ない、大学等との連携を推進する担当部署「学園都市文化課」を設置
平成16年 (2004年)	市民大学・八王子学園都市大学（愛称「いちょう塾」）を開学
平成21年 (2009年)	学園都市づくりをより効果的に行うために、オール八王子で各団体や事業の連携を図る各団体の連合組織「大学コンソーシアム八王子」を設立
平成27年 (2015年)	八王子市まち・ひと・しごと創生総合戦略における重点ターゲットを「市内外の若年層と大学生」と定める
平成29年 (2017年)	学園都市づくりの基本理念と基本方針を定めた「はちおうじ学園都市ビジョン」を策定

2 はちおうじ学園都市ビジョンの策定

(1) 策定の趣旨

全国でも有数の学園都市である地域特性を生かし、大学等との連携をより積極的に進めるため、平成29年4月に策定されたもの。学園都市づくりの基本理念と基本方針を定めるとともに、各基本方針の重点取組みを明確にすることで、「学園都市八王子」の魅力を高める取組みをより一層推進することを目的とする。

学園都市づくりの中心である大学コンソーシアム八王子に対し、支援を行いながら互いに連携して学園都市づくりを推進していくほか、包括連携協定を通じ各大学等との個別連携を進めることとしている。

- (2) 基本理念及びキャッチフレーズ
「大学等と地域がともに発展するまちづくり」
～まるごとキャンパス八王子～
- (3) 共通方針
「学園都市ブランドの強化」
- (4) 7つの基本方針
地域連携支援、産学公連携支援、学生活動支援、学生の就職支援、生活環境支援、留学生支援、生涯学習推進

3 大学コンソーシアム八王子について

- (1) 設立時期
平成21年4月
- (2) 事業内容
大学・市民・経済団体・企業・行政の連携協働を推進し、様々な視点から地域の特性を生かした多彩な事業に取り組むことにより、高等教育の充実、地域社会の発展、地域の国際化の推進等を図るもの。
事業の詳細は、次のとおり
 - ア 大学等連携事業
 - イ 情報発信事業
 - ウ 学生活動支援事業
 - エ 産学公連携事業
 - オ 生涯学習推進事業
 - カ 外国人留学生支援事業
- (3) 加盟団体
 - ア 大学・短大・高等専門学校
大学 20校、短大 3校、高等専門学校等 2校
 - イ 市民・経済団体・行政等
八王子商工会議所、八王子市、八王子市学園都市推進会議、八王子学生委員会、公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団、公益財団法人大学セミナーハウス